

七飯町歴史館年報

第2号

七飯町歴史館 2010

序

郷土の自然や歴史、風土、産業を結びつけ、誰にでも親しまれる生涯学習の拠点として平成10年にオープンにした七飯町歴史館では、これまで歴史・民俗・自然分野の資料を収集するなど、保存・調査に努め、その成果を展示活動や教育普及活動に活かす取り組みを続けて参りました。

しかしながら、近年における経済の悪化が少なからず博物館施設へ影響してきており、全国の博物館施設の現状をみておりますと、指定管理者制度の導入や職員の実質的な削減という実情が急流のように押し寄せているといっても過言ではありません。まさに、博物館施設にとっては逆風といえる状況の中ではありますが、当館では、基本理念でもあります「地域型博物館」の実現のため、来館者の知的好奇心を満たせるよう、展示・教育普及活動の拡充を計るとともに、将来を担う子供たちの成長の助力になればと考え、学校教育分野へ積極的に協力するなど、その成果については、一定の理解をいただいているものと確信しております。

本冊子では、平成17年度から20年度に実施した当館の各種事業と利用状況を取りまとめました。また、学芸協力員のお力添えをいただきながら、21年度までに実施してきた調査・研究事業についても、何らかの形で後世へ残さなくてはと考え掲載いたしました。その内容は、古文書の紹介から自然分野の調査など様々ですが、一読いただければ幸いです。

今日、博物館施設に求められるものが多様化し、時には、その存在意義自体が問われる場合があるのを耳にします。当館ではこれからも、地域に根ざし、地域に必要とされる魅力的な博物館づくりへの姿勢と信念を持ち続けるとともに、いつも進化し続ける博物館となるよう、これからも職員一丸となって邁進してまいりますので、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2010年3月

七飯町歴史館
館長 北村 到

目次

序

目次

I	施設の概要	2
II	組織の概要	3
III	事業の概要	4
IV	利用状況	8
V	調査・研究報告	
	調査記録	
	調査1 七飯町内のザゼンソウ群生地について	12
	調査2 七飯町内に生息する甲虫類の分布調査	16
	資料紹介	
	・吉野鉄太郎文書について	28
	特別寄稿	
	・七飯町歴史館所蔵の大型石冠について(研究ノート)	41
VI	過去の事業ポスター	
	・平成15年度から20年度までの軌跡	44

館の運営について

I 施設の概要

名 称 七飯町歴史館
所 在 地 北海道亀田郡七飯町本町6丁目1番3号
電 話 0138-66-2181
F A X 0138-66-2182
E - m a i l rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp
h t t p www.town.nanae.hokkaido.jp/rekishikan/index.html
設 立 目 的 郷土の自然や祖先の育んできた文化と歴史、産業を結び付け、
生涯学習の場としての役割を果たすため。
管 理 者 七飯町教育委員会
開 館 時 間 9:00～17:00
休 館 日 年末年始(12月31日～1月5日)
入 館 料 無料
建 物 構 造 鉄筋コンクリート及び鉄骨造り2階建
総 工 費 582,402千円
敷 地 面 積 6,801.64㎡
建 築 面 積 1,370.64㎡
延 床 面 積 1,470.86㎡
駐 車 場 20台。身障者用1台
周 辺 地 図



Ⅱ 組織の概要

当館の職員組織は、これまで七飯町教育委員会教育長が館長を兼任していたが、平成17年度からは生涯教育課長が館長を兼務することになった。しかし、実際の執務は、文化財係長を筆頭に学芸員1名、事務員1名の計3名で運営している。

平成17年度から20年度までの組織の概要は、以下の通りです。

平成17年度

館長	澤田正治	(生涯教育課長 4月～12月)
	田村敏郎	(生涯教育課長 12月～3月)
文化財係長	寺栖哲	
学芸員	山田央	(嘱託)
事務員	山岸奈美	(臨時 4月2日～9月30日)
	熊木仁	(臨時 10月1日～3月31日)

平成18年度

館長	田村敏郎	(生涯教育課長)
文化財係長	寺栖哲	(4月～1月)
	石塚彰	(2月～3月)
学芸員	山田央	(嘱託)
事務員	斉藤宏房	(臨時)

平成19年度

館長	田村敏郎	(生涯教育課長)
文化財係長	石塚彰	
学芸員	山田央	
事務員	斉藤宏房	(臨時)

平成20年度

館長	田村敏郎	(生涯教育課長)
文化財係長	小野寺佳子	
学芸員	山田央	
事務員	斉藤宏房	(臨時 4月2日～12月18日)

Ⅲ 事業の概要

当館では、七飯町の歴史・文化・自然などをテーマに年間5回ほどの展示活動や町内の自然をもっと身近に感じるための自然観察会、さらに歴史的分野における講座などを開催しております。

年々、博物館施設に求められる要求が高まる中、平成17年度から、日中に仕事している方でも参加できるように、19時から開始する町民対象の講座「夜の博物館」と、楽しみながら年中行事を学ぶ親子体験教室「ふぁみりーでいみゅーじあむ」を新規事業として開催しました。さらに平成18年度からは小学生を対象とした「昆虫採集・標本づくり教室」、冬季の野鳥を観察する「冬の探鳥会」を開催し自然分野の充実を図っています。平成19年度からは、町内の史跡見学会「ななえの史跡を歩こう」のほか、当館屋外展示で育成しているニュートンリンゴとたむらリンゴを利用した親子体験教室「せかいにひとつだけのリンゴジャムづくり」を開催しました。平成20年度から、当町が西洋リンゴ発祥の地である歴史の周知と発信をするため、リンゴジャムづくり教室をさらに発展させ、当館ブランドとして手作りジャムの販売を始めました。

一方、開館10年を迎えるのを機に、平成20年1月から、歴史館だより「Pichari(ピチャリ)」を毎月20日に発行し、同年5月からは、待望の当館Webページを開設し、館の活動・七飯町の歴史や自然などを広く発信することにも努めています。

平成17年から20年度の事業内容については、以下の表のとおりです。

平成17年度

事業形態	事業名	開催期間	観覧(参加)数	備考
体験学習会	歴史館ジュニア探検クラブ	平成17年4月23日 ～平成18年3月11日	会員25人	年12回 小学校5・6年生対象
テーマ展	めでる	平成17年4月28日 ～6月6日	1,577人	
観察会	大沼の自然観察会	平成17年5月15日	6人	
町民講座	夜の博物館	平成17年5月25日 ～平成18年2月1日	18人	年4回
親子体験	ふぁみりーでいみゅーじあむ	平成17年6月26日 ～平成18年2月26日	計48人	年4回
企画展	銃後のくらし	平成17年6月25日 ～8月15日	2,136人	戦後60年記念
シンポジウム	銃後の語り部たち	平成17年8月9日	56人	戦後60年記念
特別展	開拓使とななえ	平成17年9月7日 ～10月24日	1,866人	
収蔵展	「アナログの世界」展	平成17年12月7日 ～平成18年2月12日	1,708人	
パネル展	タイトルのないはっぴょうかい 2	平成18年3月3日～27日	897人	
講演会	箱館戦争とななえ	平成18年3月12日	89人	

※町民講座「夜の博物館」と親子体験「ふぁみりーでいみゅーじあむ」を開始する。

平成18年度

事業形態	事業名	開催期間	観覧(参加)数	備考
体験学習会	歴史館ジュニア探検クラブ	平成18年4月29日 ～平成19年3月17日	会員29人	年12回 小学校5・6年生対象
観察会	大沼の自然観察会	平成18年5月7日	47人	
収蔵展	橋本三郎の世界	平成18年5月17日 ～6月6日	1,597人	美術絵画展
町民講座	夜の博物館 前期講座 「縄文学のすすめ」	平成18年6月7日 ～9月6日	16人	前期4回
親子体験	ふぁみりーでいみゅーじあむ	平成18年6月25日 ～平成19年2月18日	計90人	年6回
企画展	道南の昆虫展 3	平成18年7月10日 ～8月20日	3,816人	
体験学習会	昆虫標本づくり教室	平成18年8月3日	21人	小学校4年生以上対象
特別展	明治期のななえ	平成18年11月6日 ～12月10日	1,546人	
講演会	七重で学んだことの意味	平成18年11月19日	58人	
町民講座	夜の博物館 後期講座 「七飯楽～ナナエガク」	平成18年12月6日 ～平成19年3月7日	11人	後期4回
観察会	冬の探鳥会	平成19年3月4日	29人	
パネル展	タイトルのないはっぴようかい 3	平成19年3月5日～25日	849人	

※町民講座「夜の博物館」を前期・後期計8回と親子体験「ふぁみりーでいみゅーじあむ」のプログラム数を計6回にする。
また、体験学習会「昆虫標本づくり教室」と観察会「冬の探鳥会」を開始する。

平成19年度

事業形態	事業名	開催期間	観覧(参加)数	備考
体験学習会	歴史館ジュニア探検クラブ	平成19年4月28日 ～平成20年3月15日	会員26人	年12回 小学校5・6年生対象
観察会	大沼の自然観察会	平成19年5月6日	24人	
史跡見学会	ななえの史跡を歩こう	平成19年5月13日	17人	西洋農業発祥関係の 史跡を巡る
収蔵展	「ムカシノドウグ」展	平成19年5月17日 ～6月22日	2,194人	
町民講座	夜の博物館 前期講座 「先史学のススメ」	平成19年6月6日 ～9月5日	12人	前期4回
親子体験	ふぁみりーでいみゅーじあむ	平成19年6月23日 ～平成20年2月17日	計58人	年6回
ロビー展	ちょっとクワガタイム!	平成19年7月1日 ～8月31日	5,916人	生体展示
観察会	横津の植物観察会	平成19年7月8日	16人	
テーマ展	大沼の自然	平成19年7月14日 ～8月19日	3,605人	

館外展	絵葉書に見る昔の大沼	平成 19 年 8 月 1 日～ 15 日	—	大沼国際交流プラザを会場に展示する
体験学習会	昆虫採集・標本づくり教室	平成 19 年 8 月 3 日	14 人	採集地：大沼周辺 小学校 4 年生以上対象
観察会	クワガタ GET	平成 19 年 8 月 5 日	5 人	
収蔵展	軸装の趣	平成 19 年 9 月 18 日 ～ 10 月 18 日	1,601 人	
親子体験	せかいにひとつだけの リンゴジャムづくり	平成 19 年 10 月 7 日	16 人	
特別展	ななえのあゆみ展	平成 19 年 11 月 17 日 ～平成 20 年 1 月 31 日		町制施行 50 年記念展示
町民講座	夜の博物館 後期講座 「七飯楽～ナナエガク」	平成 19 年 12 月 5 日 ～平成 20 年 3 月 5 日	19 人	後期 4 回
観察会	冬の探鳥会	平成 20 年 3 月 2 日	21 人	
パネル展	タイトルのないはっぴょうかい 4	平成 20 年 3 月 7 日～ 26 日	848 人	

※史跡見学会「ななえの史跡を歩こう」、観察会「横津の植物観察会」、親子体験「せかいにひとつだけのリンゴジャムづくり」を始める。標本づくり教室は、自分で採集した昆虫を標本にするプログラムへ変更。

なお、町政施行 50 年記念事業の一環で、平成 19 年 11 月 3 日～ 12 日まで、企画展示室にて「刀匠 宮入行平・小左衛門行平親子北海道展」が開催された。

平成 20 年度

事業形態	事業名	開催期間	観覧(参加)数	備考
体験学習会	歴史館ジュニア探検クラブ	平成 20 年 4 月 26 日 ～平成 21 年 3 月 14 日	会員 27 人	年 12 回 小学校 5・6 年生対象
収蔵展	「ムカシノドウ展」 2	平成 20 年 5 月 1 日 ～ 6 月 9 日	2,070 人	
観察会	大沼の自然観察会	平成 20 年 5 月 11 日	24 人	
史跡見学会	ななえの史跡を歩こう	平成 20 年 6 月 1 日	19 人	箱館戦争関係の史跡を巡る
町民講座	夜の博物館 前期講座 「縄文学のすすめ」	平成 20 年 6 月 4 日 ～ 9 月 3 日	16 人	前期 4 回
観察会	横津の植物観察会	平成 20 年 6 月 15 日	17 人	
親子体験	ふぁみりーでいみゅーじあむ	平成 20 年 6 月 29 日 ～平成 21 年 2 月 22 日	計 77 人	年 6 回
企画展	Bird ～いろいろな野鳥たち	平成 20 年 7 月 8 日 ～ 8 月 27 日	3,874 人	
講習会	道南でみられる野鳥とその見分け方	平成 20 年 7 月 13 日	15 人	企画展 ミュージアムトーク
ロビー展	Beetles ～甲虫の仲間たち	平成 20 年 7 月 19 日 ～ 8 月 24 日	2,896 人	生体展示
体験学習会	昆虫採集・標本づくり教室	平成 20 年 7 月 21 日	18 人	採集地：仁山 小学校 4 年生以上対象
特別展	男爵薯百年史	平成 20 年 9 月 19 日 ～ 10 月 24 日	2,745 人	
親子体験	せかいにひとつだけの リンゴジャムづくり	平成 20 年 9 月 28 日	11 人	

講演会	男爵薯を生み出した男	平成 20 年 10 月 5 日	176 人	特別展記念講演会
館外展	道立から国定へ・・・ 大沼国定公園 50 年史	平成 20 年 10 月 16 日 ～ 11 月 10 日	—	大沼国際交流プラザを 会場に展示する
町民講座	夜の博物館 後期講座 「七飯楽～ナナエガク」	平成 20 年 12 月 3 日 ～平成 21 年 3 月 4 日	15 人	後期 4 回
企画展	「器」～ utsuwa ～	平成 20 年 12 月 19 日 ～平成 21 年 2 月 12 日	996 人	
観察会	冬の探鳥会	平成 21 年 3 月 1 日	20 人	
パネル展	タイトルのないはっぴょうかい 5	平成 21 年 3 月 7 日～ 26 日	455 人	

IV 利用状況

当館は、町民がいつでも利用できるようにと、平成13年度から月曜日も開館日とし、年末年始（12月31日～1月5日）のみを休館日としています。これにより、地域に根ざし、「町民の研究室」としての役割をより一層果たせればと考えております。

各年度の月別利用状況などは、以下の表の通りです

平成17年度

月	開館日数	個人入館者人（人）	団体入館者数（人）	合計（人）
4	30	1,391	35	1,426
5	31	1,092	265	1,357
6	30	1,429	138	1,567
7	31	1,378	118	1,496
8	31	1,411	178	1,589
9	30	1,255	164	1,419
10	31	3,415	213	3,628
11	30	921	278	1,199
12	30	1,061	49	1,110
1	26	673	26	699
2	28	553	69	622
3	31	1,058	62	1,120
合 計	359	15,637	1,595	17,232

平成18年度

月	開館日数	個人入館者人（人）	団体入館者数（人）	合計（人）
4	30	1,205	121	1,326
5	31	1,854	241	2,095
6	30	1,438	170	1,608
7	31	2,422	95	2,517
8	31	2,266	106	2,372
9	30	1,429	59	1,488
10	31	3,727	406	4,133
11	30	1,385	261	1,646
12	30	1,142	10	1,152
1	26	1,012	19	1,031
2	28	1,115	48	1,163
3	31	1,322	24	1,346
合 計	359	20,317	1,560	21,877

平成19年度

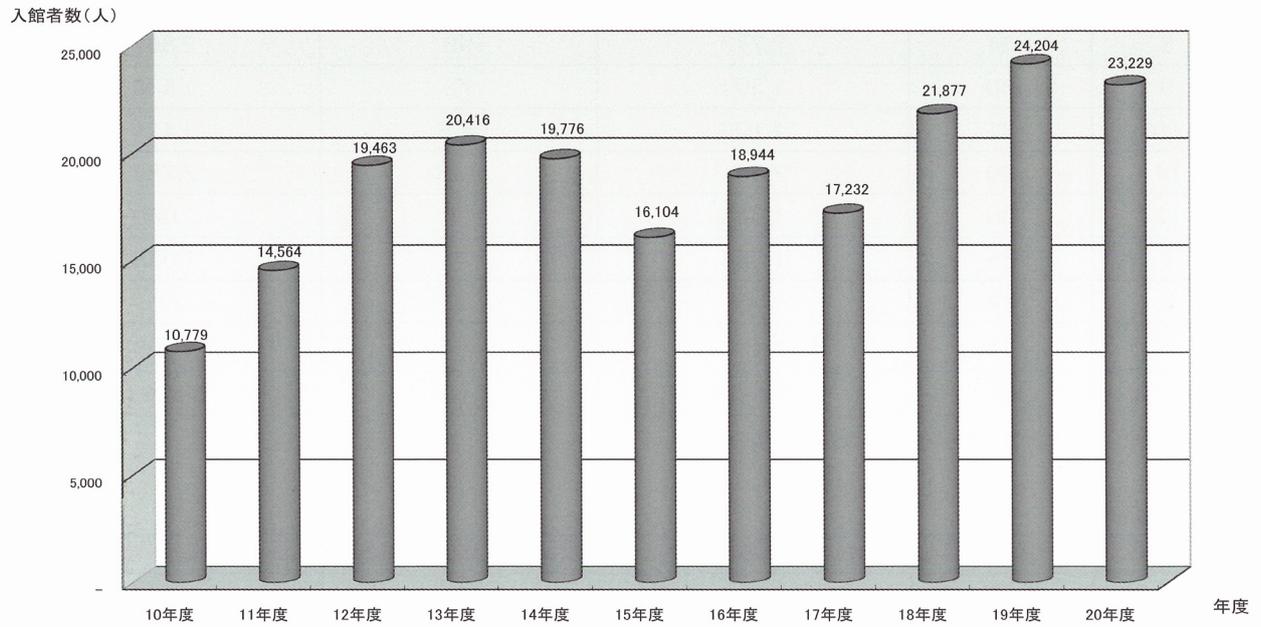
月	開館日数	個人入館者人（人）	団体入館者数（人）	合計（人）
4	30	1,271	16	1,287
5	31	1,582	119	1,701
6	30	1,829	128	1,957
7	31	2,836	217	3,053
8	31	2,773	90	2,863
9	30	1,504	72	1,576
10	31	4,103	308	4,411
11	30	2,651	133	2,784
12	30	1,043	17	1,060
1	26	1,054	4	1,058
2	29	987	4	991
3	31	1,420	43	1,463
合 計	360	23,053	1,151	24,204

※平成19年度は、開館以来最も入館者が多かった。

平成20年度

月	開館日数	個人入館者人（人）	団体入館者数（人）	合計（人）
4	30	1,619	7	1,626
5	31	1,486	158	1,644
6	30	1,472	268	1,740
7	31	2,186	212	2,398
8	31	2,210	78	2,288
9	30	1,537	56	1,593
10	31	2,182	423	2,605
11	30	4,051	252	4,303
12	30	1,242	12	1,254
1	26	1,128	34	1,162
2	28	1,146	14	1,160
3	31	1,394	62	1,456
合 計	359	21,653	1,576	23,229

入館者推移グラフ(平成20年度まで)



月別入館者推移グラフ(平成17~20年度)

